

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月15日

(宛先)  
滋賀県知事 殿

提出者  
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)  
大津市雄琴六丁目5番1号

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)  
株式会社琵琶湖グランドホテル  
代表取締役山田博美

滋賀県CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項  
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例  
第26条第1項  
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、  
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社琵琶湖グランドホテル 代表取締役 山田博美
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	大津市雄琴六丁目 5番1号

1 事業所の概要

事業所の名称	琵琶湖グランドホテル 京近江								
事業所の所在地	大津市雄琴六丁目 5番1号								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	7	5	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載			
事業の概要									
従業員の数	220	人	操業時間	24	時間/日				
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	18	台	照明設備	約6000	台
	コンプレッサ		台	空気調和設備	66	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	6	年度	報告対象年度	6	年度
	終了 年度	8	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

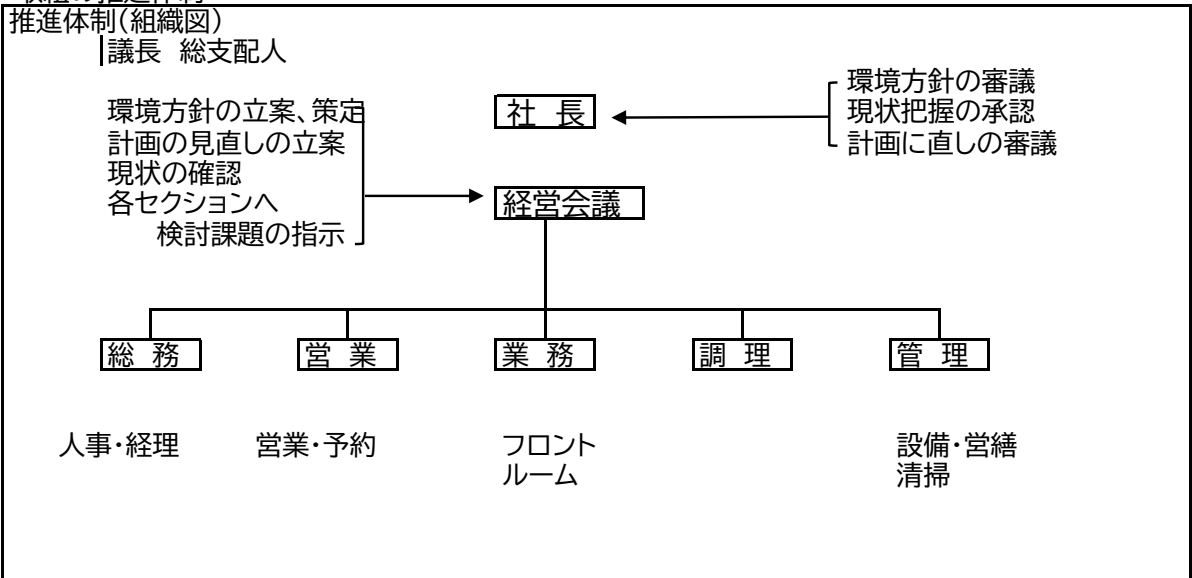
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たち、琵琶湖グランドホテルは地域社会に貢献し、地域に根差した環境保全活動に取り組み、安全で快適なサービスを提供します。  
また、お客様の新たな感動の創造に誇りと責任を持って挑戦します。事業活動を通じて環境負荷を低減する仕事の仕組みを作り、環境保全と汚染の予防に取り組みます。

- 1・エネルギー使用状況の把握に努め、無駄のない施設運転・運用管理を実施します。
- 2・廃棄物の削減と再資源化に取り組みます。
- 3・グリーン購入を積極的に推進します。
- 4・地域の皆様と共に環境美化活動に参加し、取り組みます。
- 5・事業活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。
- 6・この方針を維持・継続すると共に、全従業員に徹底し、適切な情報提供に努めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO<sub>2</sub>ネットゼロ社会づくりに係る取組

老朽化により能力が著しく低下していた、ガス焚きの吸収式冷温水発生機(100Rt)3基を高効率のヒートポンプチャラー(30馬力6台)に更新した。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	老朽化した照明器具の更新	2020~2025	継続
2	設備導入	厨房機器(冷蔵庫など)を高効率機器に更新	2020~2025	継続
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>上記の取組により電気使用量を対前年度0.5%削減を目指します。</p> <p>原単位の求め方</p> $\text{原単位} = \frac{\text{エネルギー使用量(原油換算kL)}}{\text{取扱総人数(万人)}}$	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(R6)年度	(R7)年度	(R8)年度	( )年度	( )年度
原油換算エネルギー使用量	kL	1,972	1,974			
温室効果ガス総排出量	t-CO <sub>2</sub>	3,937	4,032			
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	3,937	4,032			
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
CH <sub>4</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>					
HFCs	t-CO <sub>2</sub>					
PFCs	t-CO <sub>2</sub>					
SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>					
エネルギー等原単位の推移		140.000	#####			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	現在のところ取組なし		
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ( )	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			( )年度	( )年度	( )年度	( )年度	( )年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						